

危機管理課 安心・安全を守る誓いを胸に 平成29年庄原市消防出初式

1月8日、庄原市総合体育館で平成29年庄原市消防出初式が開催され、庄原市消防団員、備北地区消防組合職員約800人が参加しました。

式典では、長年にわたり消防活動に従事した団員や、初期消火に協力した方などに対し表彰状の贈呈が行われたほか、新入団員などへの辞令交付が行われ、新入団員を代表し、東城方面隊の名越一真さんが消防団員としての決意を力強く宣誓しました。岡原恭昭団長は「市民の期待に応えるべく、教養訓練に励み、市民が安心して暮らせる庄原市となるようより一層の尽力を願う」と訓示しました。

市民の安心・安全を守っていく使命に対し、決意を新たにしたい一日となりました。



名越一真さんが新入団員を代表し決意を述べた



市長から団員に激励の言葉



岡原団長から団員へ訓示

いちばんづくり課 ドローンの可能性を知る！ ドローン活用啓発セミナー

12月20日、庄原市総合体育館で、市が本年度から取り組む「ドローン活用事業」の一環として「ドローン活用啓発セミナー」を開催し、市内外からドローンに興味のある方など60人が参加しました。

セミナーでは、ドローンの活用研究に取り組む一般社団法人UAS多用推進技術会（兵庫県明石市）を講師に、関係する法律やルール、活用事例や今後の展開についての講演の後、参加者によるドローンの操縦体験を行いました。

参加者から「ドローンの概要を知ることができた」「ドローンの活用が身近になっていくことがわかった」などの声があり、多くの方が3月に開催予定の操縦者育成講習会の参加に意欲を持っていました。



操縦体験前のシミュレーションの様子

総務課 華やかにスタート シルバー人材センターが門松としめ縄を寄贈

市は12月24日、庄原市シルバー人材センター門松作成同好会から、門松としめ縄の寄贈を受けました。7人のメンバーが、本庁舎正面玄関の両脇に、高さ約2メートルの門松を約1時間かけて設置しました。この門松としめ縄は、竹やわらなどの材料の調達から作製まで、会員自らが行います。とりわけしめ縄については、苗の植え付け、刈り取り、乾燥まで行い、10月ごろから作製に取り掛かります。ことしも立派な門松やしめ縄が飾られ、華やかに新年を迎えることができました。



庄原市シルバー人材センター門松作成同好会の皆さん

生涯学習課 なぜ、比婆山に日本誕生の女神は眠っているのか 出版記念リレー講演会（全3回）の終了と書籍の増刷

書籍『日本誕生の女神』出版記念リレー講演会を、市内北部地域を中心に3カ所で開催し、延べ約650人が聴講しました。12月11日に開催した最終回では、庄原市民会館大ホールに約350人が集い、熱気あふれる比婆山学フォーラムとなりました。

第1部では、伊勢神宮のアマテラスや出雲大社のオクニニシヨリすごい日本誕生の女神イザナミが、なぜ中国山地の比婆山に祀られたのか、4人の執筆者が①信仰の背景となった古代技術②世界の霊山との比較③豊かな水が育んだ植生④神話と考古学の接点といった論点から謎に迫りました。

第2部では、地域資源をまちづくりに生かす比婆山学に向け、米・和牛・刀剣・神楽など世界に通用する宝物が集積する「比婆山信仰圏」での、県境を越えた広域連携の可能性を探りました。会場からは、市内遺跡や帝釈峠とつながるルート、地域間ネットワーク、神話サミットなどの提案もあり、木山耕三市長も急きよ参加しての活発な意見交換となりました。

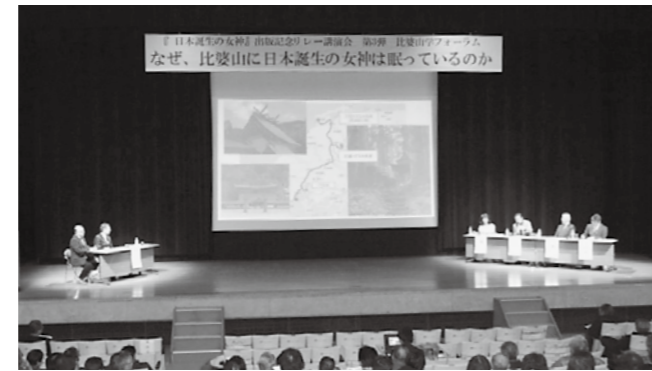
また、こうした取り組みと並行して、書籍の販売も好調に推移し、出版権者の有限会社南々社（広島市）で増刷しました。この機会にぜひお求めください。

書籍『日本誕生の女神』出版記念リレー講演会を、市内北部地域を中心に3カ所で開催し、延べ約650人が聴講しました。12月11日に開催した最終回では、庄原市民会館大ホールに約350人が集い、熱気あふれる比婆山学フォーラムとなりました。

第1部では、伊勢神宮のアマテラスや出雲大社のオクニニシヨリすごい日本誕生の女神イザナミが、なぜ中国山地の比婆山に祀られたのか、4人の執筆者が①信仰の背景となった古代技術②世界の霊山との比較③豊かな水が育んだ植生④神話と考古学の接点といった論点から謎に迫りました。

第2部では、地域資源をまちづくりに生かす比婆山学に向け、米・和牛・刀剣・神楽など世界に通用する宝物が集積する「比婆山信仰圏」での、県境を越えた広域連携の可能性を探りました。会場からは、市内遺跡や帝釈峠とつながるルート、地域間ネットワーク、神話サミットなどの提案もあり、木山耕三市長も急きよ参加しての活発な意見交換となりました。

また、こうした取り組みと並行して、書籍の販売も好調に推移し、出版権者の有限会社南々社（広島市）で増刷しました。この機会にぜひお求めください。



壇上で熱い議論が行われた

定価 本体1800円＋税（第一刷と同様）

販売 市内書店および県内外の各書店、次の市内施設

【庄原地域】 食彩館しようばらゆめさくら、国営備北丘陵公園（売店ランパス）

【西城地域】 ウイル西城、イザナミ茶屋（冬季休業中）、ひろしま県民の森

【東城地域】 遊YOUさろん東城

【口和地域】 モーモー物産館

【高野地域】 道の駅たかの

【比和地域】 かさべるで

【総領地域】 リストア・ステーション

農業振興課 米どころ庄原を全国にPR 庄原産米が主要な米コンクールで上位入賞

11月に山形県で開催された「第10回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテストin庄内町」で、西城町美味しい米づくり研究会の樋原数好さんが出品した「コシヒカリ」が金賞を受賞しました。

12月には、熊本県で開催された「第18回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」の「都道府県代表お米選手権」で山内自治振興区米づくり研究会の村田定敏さんが出品した「あきさかり」と、同コンクールの「栽培別部門認定農業者」で比和清流米研究会の松長等さんが出品した「コシヒカリ」がそれぞれ特別優秀賞を受賞し、「全国農業高校お米甲子園」に庄原実業高等学校校生物生産学科2年生が出品した「あきさかり」が金賞を受賞しました。

また、1月に大阪府で開催された「第6回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」に山内自治振興区米づくり研究会が出品した「あきさかり」がすし米特別賞を受賞しました。

11月に山形県で開催された「第10回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテストin庄内町」で、西城町美味しい米づくり研究会の樋原数好さんが出品した「コシヒカリ」が金賞を受賞しました。

12月には、熊本県で開催された「第18回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」の「都道府県代表お米選手権」で山内自治振興区米づくり研究会の村田定敏さんが出品した「あきさかり」と、同コンクールの「栽培別部門認定農業者」で比和清流米研究会の松長等さんが出品した「コシヒカリ」がそれぞれ特別優秀賞を受賞し、「全国農業高校お米甲子園」に庄原実業高等学校校生物生産学科2年生が出品した「あきさかり」が金賞を受賞しました。

また、1月に大阪府で開催された「第6回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」に山内自治振興区米づくり研究会が出品した「あきさかり」がすし米特別賞を受賞しました。



3



2

まい米コンテスト」では山内自治振興区米づくり研究会の深屋進さんが出品した「あきさかり」と、西城町美味しい米づくり研究会の加藤寛子さんが出品した「コシヒカリ」がそれぞれ優良賞を受賞しました。

多くの庄原産米が全国の米コンクールで高い評価を受け続けることは、本市が高品質でおいしい米の産地であることを全国にPRすることになり、庄原産米のさらなるブランド力強化につながることを期待しています。